

学校通信

あわやっこ

学校教育目標 “夢や目標の実現に向かってねばり強く歩み続ける児童の育成”

来週には3月がスタートします。1年間の「まとめの時期」です。24名の児童は、4月から大きく成長した姿を見せてくれています。先週からは、児童会役員が新しいメンバーにバトンタッチしました。「〇〇ができるようになったね」「〇〇について、自分で考えて行動できているね」と4月からの子どもの成長、伸びを具体的な場面でプラス評価をする声掛けを学校でも増やしていきます。

2/21(水)参観授業へのご参加 ありがとうございました。

昨日は、足元の悪いなか参観授業等へご参加いただきありがとうございました。各学年とも、子どもたちの1年間の成長を感じることができる授業だったのではないのでしょうか。特に、「1/2 成人式」を実施した3・4年生は、子どもたち自身で企画・準備した式をやり遂げ、大きな自信をもつことができた様子でした。「アツという間の10年間だったけれど、子どもの成長を感じることができる式で、涙がでそうになりました。」との声もいただきました。式に向け、それぞれの家庭でも準備をしている様子を見ていただき、子どもたちが前向きに取り組めるようあたたかい声をかけてくださったことと思います。ありがとうございました。



2月 26日(月)、「ニコニコ大作戦」(第6回)を実施します。

～ PTA 全体会でお話したこと(2/21(水))～

「聴くってクリエイティブ!」

山根基世さん(元NHKアナウンサー)

この1年間粟屋小学校の子どもたちとともに過ごし、成長を感じていることがたくさんあります。そのなかから今日は、一つだけお伝えします。

それは、子どもたちに「聴く」力が育っていることです。「きく」といっても、「聞く」ではなく、「聴く」です。積極的に耳を傾けて「聴く」ことができるようになっていきます。「きく」というと、受け身のようにも感じますし、何もなくてもただその場にいればできることのように感じられるかもしれません。しかし、元NHKアナウンサーの山根基世さんは、「聴くってものすごくエネルギーがいるし、クリエイティブですよ。人の話を聴くことで自分がどんどん変わっていくんだもの。」とされています。(R6.2.16 朝日新聞より)クリエイティブとは、創造的、独創的、想像力があるということです。つまり、聴く力を伸ばすことは、創造性、独創性、想像力の向上につながることです。子どもたちはこの1年間学校生活のあらゆる場面で、「聴く」力を伸ばしているなど感じるものがたくさんありました。これも、ご家庭で保護者のみなさまからのあたたかい支えがあったおかげです。本当にありがとうございました。

児童会役員選挙の

一コマから(2/14(水))

- ・5年生は「よりよい粟屋小学校にするための公約」を堂々と落ち着いて話していました。
- ・4年生は、選挙管理委員をつとめ、4人が協力して会を進めました。
- ・1～3年生は、立候補している話をしっかり聴き、よく考えて投票していました。

裏面「3月行事予定・下校予定時刻」掲載